

「パナソニックビルダーズグループ 災害に備える住まい」が
第8回ジャパン・レジリエンス・アワード
優秀賞を受賞しました。



ジャパン・レジリエンス・アワード

2022

「ジャパン・レジリエンス・アワード（強靱化大賞）」とは
全国で展開されている次世代に向けたレジリエンス社会構築への取り組みを
発掘・評価、表彰する制度として、2014年11月に創設されました。

強靱な国づくり、地域づくり、人づくり、産業づくりに資する活動、
技術開発、製品開発等に取り組んでいる企業・団体からエントリーを募り、
その中から、グランプリ以下各賞を表彰する制度です。

2022年4月27日に一般社団法人レジリエンスジャパン推進協議会が行った表彰式にて、
「パナソニックビルダーズグループ 災害に備える住まい」が
第8回「ジャパン・レジリエンス・アワード（強靱化大賞）」の優秀賞を受賞しました。

当社の受賞ポイント

テクノストラクチャー工法のオリジナル部材である強い梁材「テクノビーム」、
法律の基準を大きく超える緻密さで行う「全棟構造計算」のほか、
「制震機能」や停電・断水に備える「設備機器のトータル提案」などのレジリエンス性、
約380社のパナソニックビルダーズグループのネットワークを生かして
「災害に備える住まい」を全国に訴求することで、
住宅強靱化を進める住宅業界全体への波及性などが評価されました。



**強い家に住むこと。
この国では、何よりの備えだ。**

当社は災害に負けない家づくりを考え続け、
天災に見舞われた時、万が一の時にも、安心できる
家族を守る住まいの提供に今後も邁進いたします。



2022年4月27日に東京で行われた授賞式の模様
一般社団法人レジリエンスジャパン推進協議会 広瀬道明会長（東京ガス株式会社取締役 会長）より表彰状を授与される
パナソニック アーキスケルトンデザイン株式会社 社長の松川武志